

山口赤十字病院産婦人科を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	当院における全腹腔鏡下子宮摘出術と腹式単純子宮全摘出術の後方視的検討
当院の研究責任者 (所属)	小松宏彰 (産婦人科)
本研究の目的	当院での全腹腔鏡下子宮摘出術 (Total Laparoscopic Hysterectomy : TLH) 施行例は年々増加傾向なり、従来の腹式子宮全摘出術 (Abdominal Total Hysterectomy : ATH) 施行例にも TLH が適応されるようになりました。当院で同時期に施行した ATH と比較して安全かつ適切に TLH が施行されているかを知ることが本研究の目的となります。本目的に用いて欲しくない研究に関して申し出て頂くためオプトアウトの機会が保証されています
調査データ該当期間	2017年4月から2018年8月31日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する飼料等)	<ul style="list-style-type: none"> ・対象となる患者様 上記期間内で当院にて全腹腔鏡下子宮摘出術および腹式単純子宮全摘術を施行された方 ・利用する情報 手術適応となった原因、既往症、手術時間、術中出血量、周術期合併症、手術動画など
情報の提供および提供方法	学術講演会での研究発表および論文発表
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
問い合わせ先	電話 : 083-923-0111 担当者 : 小松宏彰
備考	